科学研究費 研究成果公開促進費補助事業

日本植物学会 第 89 回大会 一般公開講演会

日本の野生植物はおもしろい
～その進化の謎に挑む～

日本列島は、世界でも有数の植物進化のホットスポットであることがわかってきました。雨が多い大陸東岸気候の下で、過去 500 万年間氷河に覆われず、砂漠化もせず、連綿と森林が維持され、植物の進化が続いてきました。険しい山岳地形と多様な地質も、植物の多様化を促しました。その植物の多様化には、花粉や種子を運ぶ動物や、植物体を食べる動物たちも、深く関わってきました。この公開講演会では、日本の野生植物の進化の謎に挑んだ 4 つの研究を紹介します。

末次健司（神戸大）

2017 年度日本植物学会奨励賞受賞

光合成をやめた植物「菌従属栄養植物」の不思議な生活

新種のキリシマキンリョウソウ

矢原徹一（九州オープンユニバーシティ・福岡市科学館）

2025 年度日本植物学会 大賞受賞

約 200 種の新種発見からわかってきた予想外の事実

モモイロウツギ

強酸性土壌に適応を遂げたヤマタヌキラン

阪口翔太（京大）

極限環境に咲く花：ゲノム分析でわかってきた適応と種分化の仕組み

今田弓女（京大）

コケの絨毯に広がる未知の生態系

コケで作られたオオルリの巣

2025 年 9 月 20 日 (土) 14:45～17:40

福岡国際会議場　3F メインホール（登録不要・参加無料）

当日のライブ配信および Youtube の見逃し配信もあります。**この視聴には事前登録が必要です**

詳しくは右の QR コードまたは「bsj89」で検索

主催：公益社団法人 日本植物学会

お問い合わせ：日本植物学会第 89 回大会 一般公開講演会事務局
bsj89.hp@gmail.com　TEL 092-802-4327

日本植物学会第 89 回大会 (福岡) 一般公開講演会
日本の野生植物はおもしろい～その進化の謎に挑む～

2025 年 9 月 20 日 (土) 14:45～17:40　　福岡国際会議場　3F メインホール （登録不要・参加無料）
当日のライブ配信および Youtube の見逃し配信もあります。ただし、オンライン配信の視聴には事前登録が必要です。
詳しくは右の QR コードまたは「bsj89」で検索。お問い合わせ先　bsj89.hp@gmail.com TEL: 092-802-4327

14:45　**開会挨拶**
長谷部光泰（日本植物学会会長・基礎生物学研究所）

15:00　**約 200 種の新種発見からわかってきた予想外の事実**
矢原徹一（九州オープンユニバーシティ・福岡市科学館）
2025 年度 日本植物学会 大賞受賞

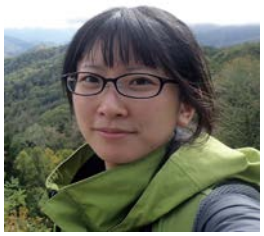
2020 年以降に全国各地で植物調査を行い、高精度の分子系統樹と形態比較をもとに、約 40 属の植物の分類学的再検討を行った。この結果から、これまで信じられてきた以下の３つの「常識」が覆された。（1）日本の植物の新種発見はほぼ終わっている。（2）多様な種に分化しているのは限られた属である。（3）固有種があるのは限られた場所である。結論として、日本列島は世界的に見て突出した植物種分化のホットスポットである。

15:35　**光合成をやめた植物「菌従属栄養植物」の不思議な生活**
末次健司（神戸大学）
2017 年度 日本植物学会 奨励賞受賞

皆さんは「植物の特徴は？」と聞かれたとき、どのように答えるでしょうか。多くの人が「葉緑素を持ち、光合成を行うこと」と挙げるのではないでしょうか。しかし、植物の中には光合成をやめたものも存在します。こうした不思議な植物たちの暮らしぶりを解き明かすことが、私の研究テーマです。私の講演では、光合成をやめた植物たちが見せる、驚きに満ちた生き方の一端をご紹介したいと思います。

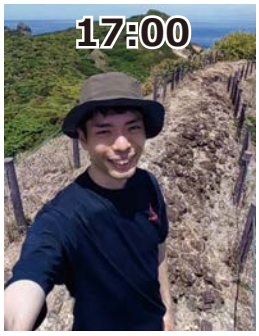
16:10　**休憩**

16:25　**コケの絨毯に広がる未知の生態系**
今田弓女（京都大学）



森林内では地面や石、樹幹などに多くのコケが見られます。それらのなかには微小な動物が多数生息しているだけでなく、コケに擬態する昆虫や、コケを巣材に使う鳥もやってきます。近年、コケが動物に食べられたり運ばれたりといった多様な生物との関係が明らかになってきました。本講演では、こうしたさまざまな動物との関係を通じて、コケが森林生態系においてどのような役割を担っているかについてお話しします。

17:00　**極限環境に咲く花：ゲノム分析でわかってきた適応と種分化の仕組み**
阪口翔太（京都大学）



土壌は、植物の生育にとって欠かせない重要な環境要素です。しかし、中には、一般の植物では根を下ろすことすら難しい劣悪な土壌を、あえて生活の場として選んだ変わった植物も存在します。本講演では、強酸性の温泉地帯や超塩基性土壌に生きる植物を取り上げ、そうした極限環境における植物の生存戦略と進化の過程についてご紹介します。

17:35　**閉会挨拶**
祢冝淳太郎（第 89 回大会会長・九州大学）